

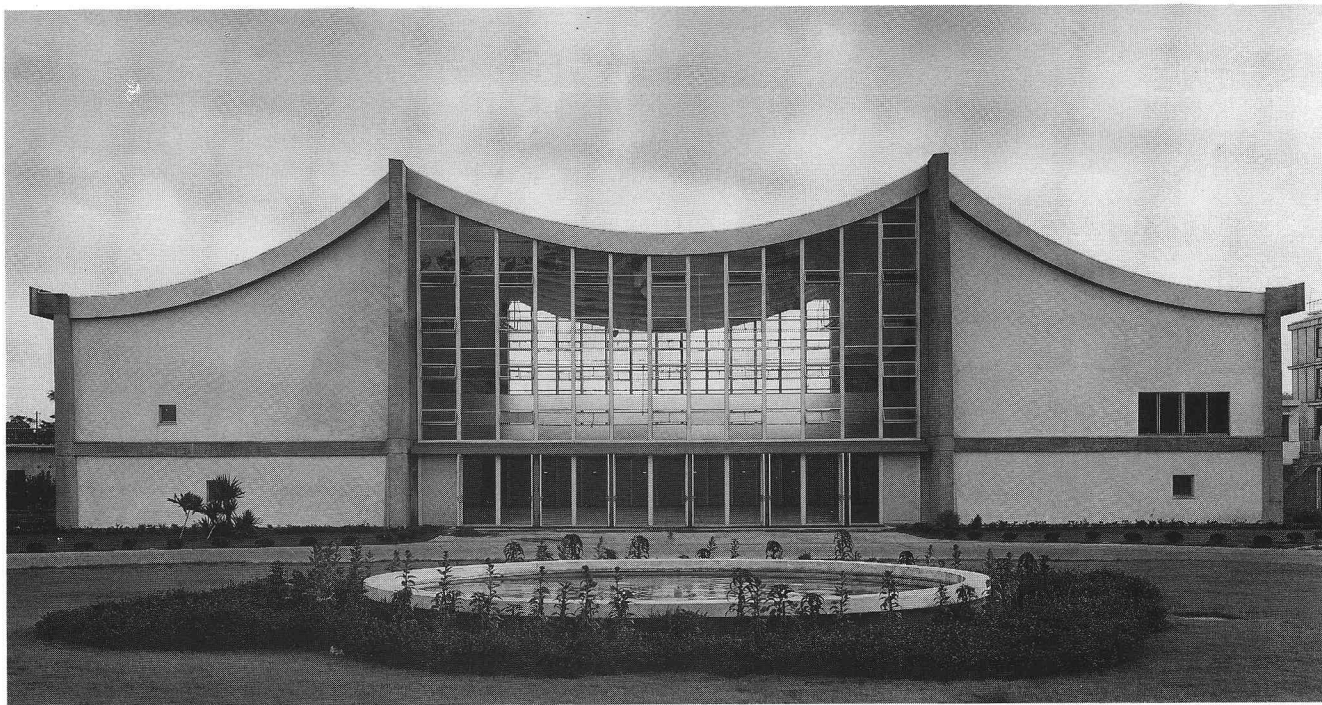
007 ブリヂストン・タイヤ横浜工場体育館

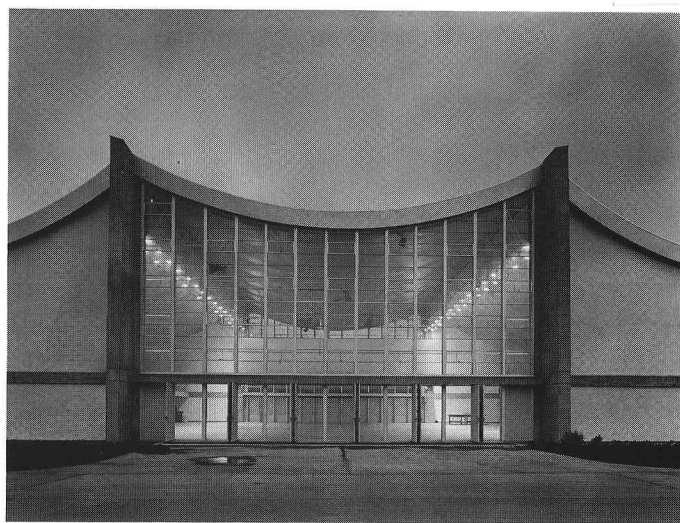
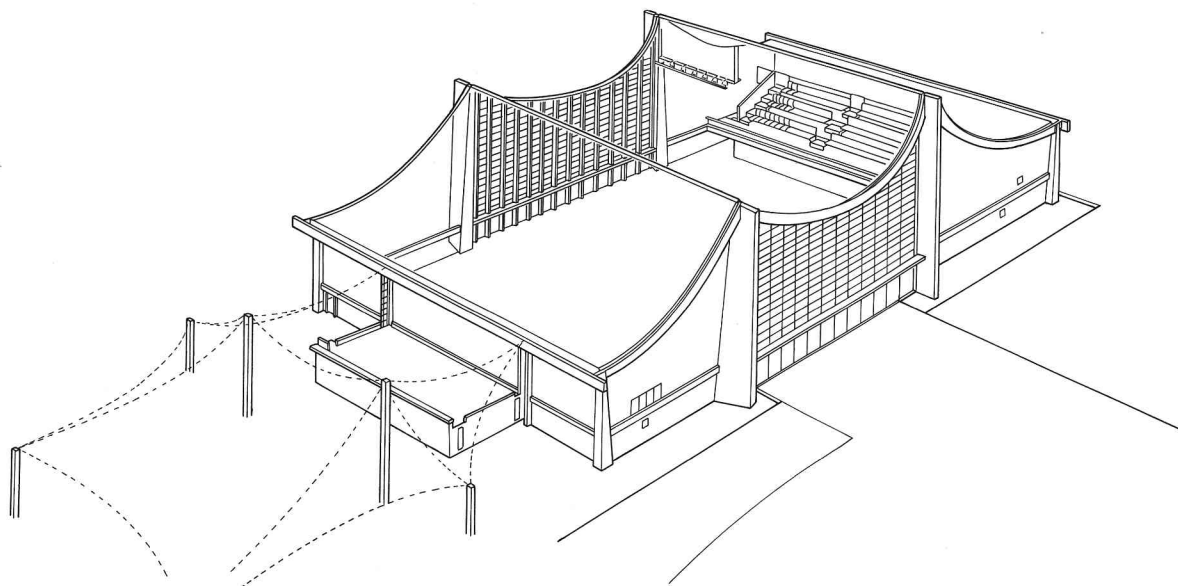
神奈川県 建築設計——菊竹清訓建築設計事務所

鉄筋コンクリート造+鉄骨造，地上2階建，1960年

屋根にモルタルが載るのでかなり重くなる。そこで吊り屋根にした。3個の吊り材を用い，荷重を段々下に持っていき，外の吊り材の水平力は両側の壁が受け持つ。風圧時等を考え，吊

り材にある程度の曲げ剛性を持たせるため，成50cmのラチス梁とした。





左頁：体育館正面
上：体育館透視図 体育館
はこのように使われる。
右：体育館入口
撮影：二川幸夫